

「当院における針刺し切創の実態調査」に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2019年7月2日 ~ 2021年12月31日

〔研究課題〕

当院における針刺し切創の実態調査

〔研究目的〕

針刺し切創は日本の医療機関において年間5万件(およそ100床に4件)発生しています。本研究では当院で過去10年間どのような発生状況かを調査分析し、対策を検討します。

〔研究意義〕

針刺し切創がどのような状況で発生していたかを分析し対策を立てることで、針刺し切創の減少に努めます。

〔対象・研究方法〕

2009年から2018年までの過去10年間に当院で発生した針刺し切創を対象とし、受傷した職種、場所、時間および受傷した際の状況を調査し、経年的に比較します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科

〔個人情報の取り扱い〕

匿名化し個人情報を保護します。個人情報が病院外に持ち出されることはありません。

〔その他〕

対象となる職員で、ご自身の情報の使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 菊池健太郎 (帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科学講座 准教授)

住所: 川崎市高津区二子5-1-1 TEL: 044-844-3333(代表) [内線 3213]